News Release

平成 29 年 11 月 6 日

報道関係者各位

住友不動産株式会社
麻　布　消　防　署

“地域一体での就労者、居住者、来街者、外国の方向け防火防災啓発イベント”

『IZUMI GARDEN 防火防災フェア 2017』開催

～地域に開かれた新たな防災拠点で有事に備えた訓練×体験×情報発信～

住友不動産株式会社は、運営管理する再開発街区「IZUMI　GARDEN※」において、麻布消防署、麻布消防団、港区、テレビ東京や地元の小中学校の協力のもと、地域防災の向上に寄与する防災啓発イベントを秋の火災予防運動に先立ち、平成 29 年 11 月 2 日(木)、3 日(金)の二日間に渡り開催致しましたのでお知らせいたします。※「六本木一丁目西地区」、「六本木三丁目東地区」2 つの再開発街区を併せた名称。

当イベントは、当街区で初めて街区内だけでなく周辺地域にお勤め、お住まいの方々も対象とし、地域一体となった防災の取り組みとして実施しました。当日は、東京消防庁音楽隊・カラーガーズ隊や地域の小中学生による演奏、親子で楽しみながら学べる防災体験会など、より多くの参加を促すため様々なエンターテイメント性のある企画も採り入れました。結果、2 日間合計で 1,600 名以上の方々に参加いただきました。

また、2 日目には“港区も課題とする外国人の防災啓発”を促進すべく、日本語に不慣れな方を対象とした英語通訳ガイド付きの防災ツアーも実施しました。防災体験された外国人の方からは、「消火器の使い方や地震時の身の守り方など学べて良かった」との声をいただきました。一方で、「地震時に建物の外に逃げるべきか、中に居るべきか分からない」など避難手順についてご質問もあり、基本的に建物内に留まり施設管理者の誘導に従っていただくことを改めてお伝えできました。

地域小学生によるエンターテイメント（チアダンス）

起震車を体験する外国人の方（左側）

なお、港区では近年増加する外国人居住者(約 2 万人)や訪日客の防災対応のため、4 カ国語(日・英・中・韓)に対応した防災マップ、情報アプリなどを提供しています。また、定期的に開催する地域防災訓練においても、外国人防災ツアーを併催するなど、理解を促す啓発活動に努めています。当イベントでは、地域に属する街区運営者として防災啓発推進に貢献したく、外国人の方々を対象とした企画も採り入れています。

当社は、六本木一丁目エリアを代表する街区運営者として、引き続き防災訓練ならびに啓発活動を定期的に開催し、地域防災の向上に貢献してまいります。

■ フェア概要

1．オフィス就労者避難訓練、消防演習（11 月 2 日）

◆泉ガーデンタワー、住友不動産六本木グランドタワーの就労者約 1,400 名による避難訓練を実施、さらに麻布消防署が都心高層ビルにおける高所救助ならびに消防演習を実施しました。

訓練想定：大地震発生、二次災害としてビル内火災が発生し初期消火で鎮火せず避難誘導を実施。

一時避難所へ避難し点呼を取る
泉ガーデンタワーのテナント企業就労者

住友不動産六本木グランドタワーで
行われた高所救助演習

2．より多く参加者を促した東京消防庁や地域の小中学生によるパフォーマンス

（消防庁：11 月 2 日、小中学生：11 月 3 日）

◆東京消防庁音楽隊・カラーガーズ隊や、地域の小中学校 4 校の生徒たちによる演奏やダンスなどのパフォーマンスを開催し、奏者のご家族、関係者や地域にお住いのご高齢者、外国人居住者まで幅広く多くの方に参加いただきました。

東京消防庁音楽隊

東京消防庁カラーガーズ隊

地域小学生によるジャズバンド

3．各種防災体験コーナー、防災知識・情報が得られる展示コーナー（両日とも）

◆多くのお子様にも体験いただけるようスタンプラリー形式で景品提供したほか、ミニ防火衣やちびっこ消防車などの各種企画を採り入れ、楽しみながら防災について学べるコーナーとしました。初日は就労者の方、二日目は近隣居住のご家族の方々を中心に、多くの方々に防災体験を実施いただきました。

体験会・起震車（ナナナと一緒に）

体験会・放水訓練

体験会・AED訓練

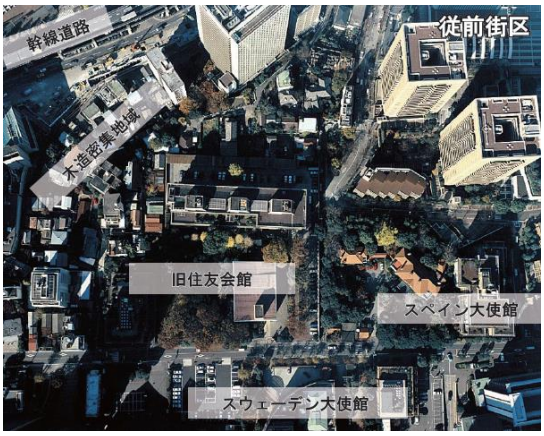
体験会・初期消火訓練

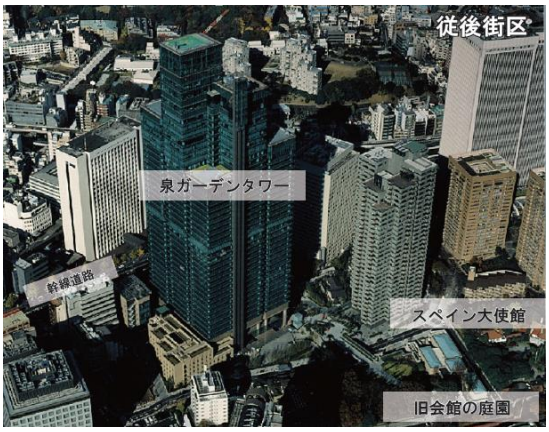
防災トイレ展示コーナー

再開発街区の紹介展示コーナー

＜参考：再開発を経て防災性、利便性を高めた「IZUMI　GARDEN」とは＞

六本木一丁目西地区第一種市街地再開発事業－街づくりの概要－





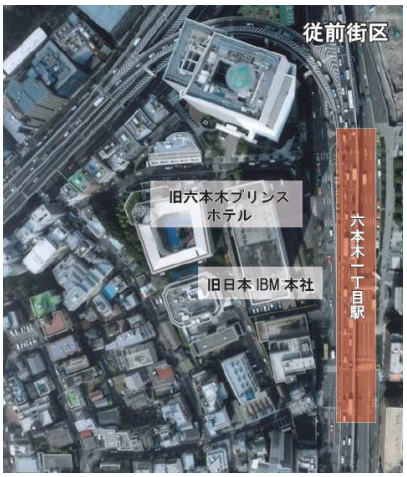
従前の再開発地区は、住友家の迎賓館「旧住友会館」のほか、多くの外国大使館が建ち並ぶ、元大邸宅街であった通称尾根道と、幹線道路に挟まれた**最大 20m もの高低差がある傾斜地**に位置していました。尾根道側には邸宅街の名残から豊富な緑と閑静な環境がある一方、幹線道路側は起伏が多く、**道路は狭くて行き止まりがあるなど連続性が乏しい、老朽化した木造家屋が密集した、防災性や居住環境面で問題を抱えていたエリア**でした。

本事業では、建物の共同化による高度利用ならびに防災性の向上を図ったほか、豊富な緑を保存し美術館などを整備した「緑と文化の街区」と「新たなシンボルとなるオフィス棟など集約した街区」の 2 つの街区に再編しています。

また、駅前拠点に相応しくオフィス棟「泉ガーデンタワー」を中心に、住宅、ホテル、イベントホール、店舗など多様な複合用途の整備により、賑わいある安全、快適な街を創造しています。

【再開発街区の施設概要】
地区区域：約 3.2ha　延床面積：約 208,400 ㎡　主な用途：事務所、共同住宅、店舗、美術館ほか
業務棟高さ：約 216m　平成 14 年竣工

六本木三丁目東地区第一種市街地再開発事業－街づくりの概要－



地下鉄「六本木一丁目」駅を挟んで東側は、住友不動産株式会社が参画した六本木一丁目西地区の再開発事業やアークヒルズなど先行して整備が進んでいた一方、当該地区は**高低差の著しい立地特性に加え、小規模ビルや老朽化した建物が並ぶほか、駅直上に位置しながら直通の改札口を持たないなど、駅前拠点でありながらその立地特性を充分に活かせていませんでした。**

本事業では、地域利便性と防災性向上のため、**駅西口改札の新設や、駅への動線強化となる地下通路、有事に一時避難可能な広場や区画道路等の基盤整備を行い、駅を中心とした地域活性化・魅力の向上を図っています。**

また、六本木一丁目西地区との街並みの連続性・調和を図りつつ、高低差のある地形的な特性を生かして施行区域を南北 2 つの街区に分け、業務、商業、住宅といった多様な機能・用途を備えた駅前拠点に相応しい利便性と防災性に優れた街づくりを行いました。

【再開発街区の施設概要】
地区区域：約 2.7ha　延床面積：約 210,500 ㎡　主な用途：事務所、共同住宅、店舗ほか
業務棟高さ：約 231m　平成 28 年竣工

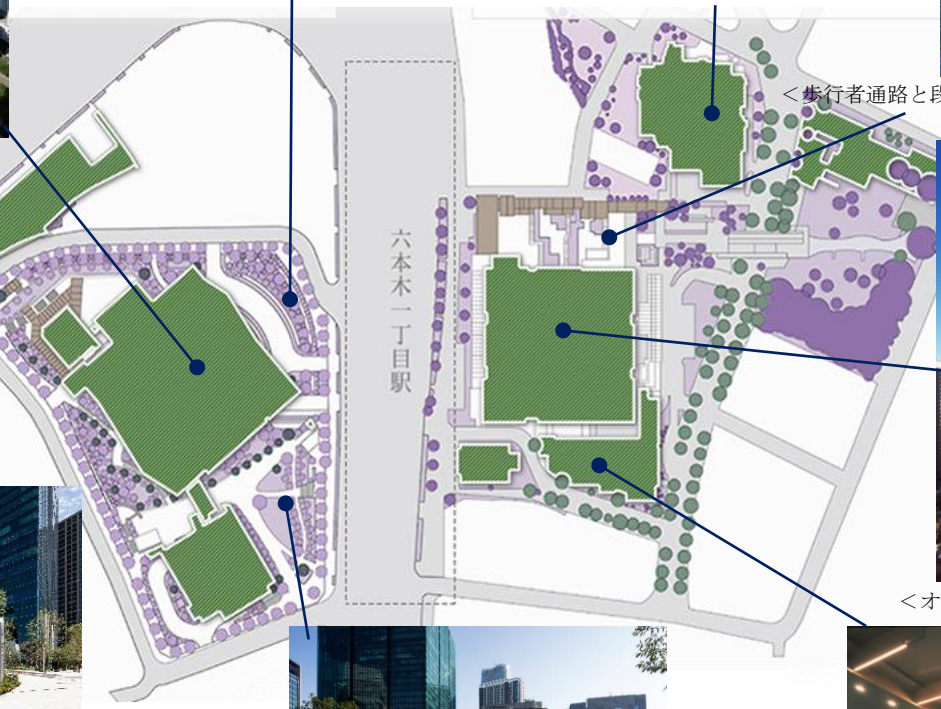
大街区『IZUMI GARDEN』

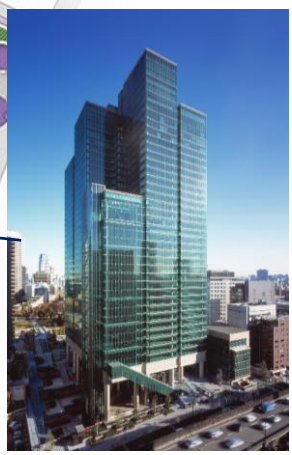
＜オフィス棟：住友不動産
六本木グランドタワー＞

＜駅前広場１階(地下鉄駅改札階)＞

＜庭園と美術館＞

＜歩行者通路と段状広場：
サンクンガーデン＞





＜オフィス棟：泉ガーデンタワー＞

＜商業棟：六本木グランドプラザ＞

＜地上広場＞

＜ホテル：ヴィラフォンテーヌ六本木＞

「IZUMI　GARDEN　主な施設」

■　オフィス総賃貸面積　約 18 万㎡　■　住宅 443 戸（地権者様住戸含む）■　商業店舗 47 店
■　ホテル 189 室　■　イベントホール　■　貸会議室　■　フィットネスクラブ　■美術館など

施行区域約６ｈａの大街区「IZUMI　GARDEN」

2002 年に完成した「泉ガーデンタワー」を中核とする「六本木一丁目西地区（施行区域約 3.2ha）」と、2016 年に開業した「住友不動産六本木グランドタワー」を中核とする「六本木三丁目東地区（施行区域約 2.7ha）」の両街区は、それぞれ再開発を経て、**駅前拠点に相応しくオフィスのほか多様な施設が配され幅広い多くの方が訪れる高い都市機能を有した大街区**となっています。

住友不動産は、この両街区を結び「街をつなぐ」ことで、施設の相互補完や、訪れる人々が往来し新たな賑わいを創出するなど、**相乗効果を生みだし地域の活力、魅力をさらに高めるため、一つの大街区「IZUMI　GARDEN」として一体運営**しています。

本件に関する報道関係者からのお問い合わせ先

住友不動産株式会社　　広報部：住友　TEL／03-3346-1042